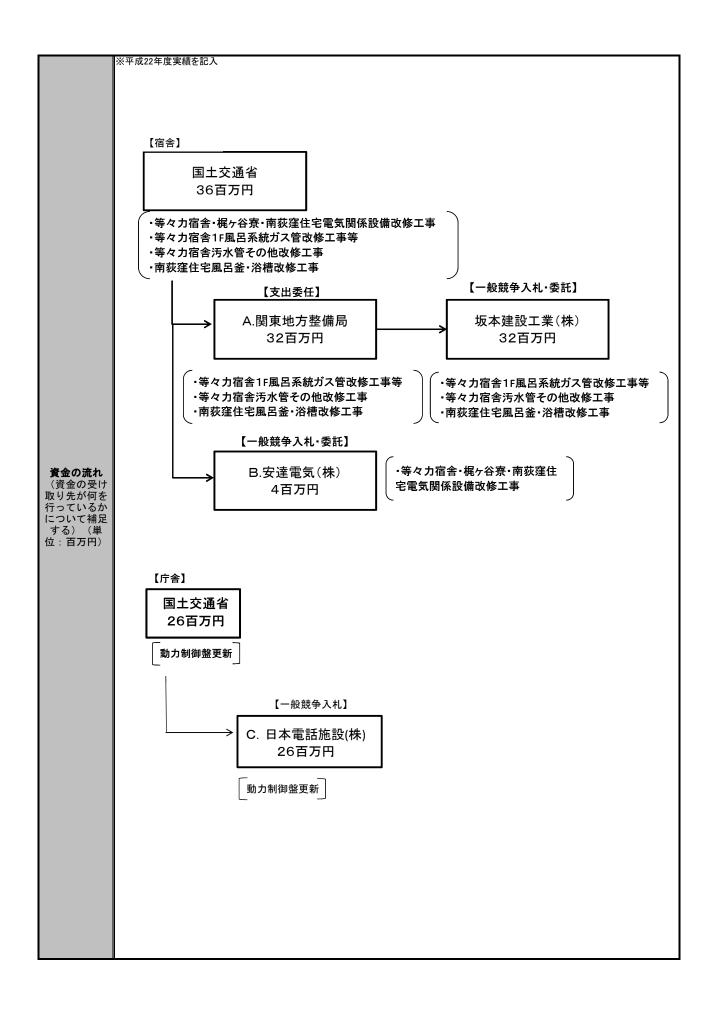
事業番号

2

平成 2 3							年行政	ーー・ディーク ■ 単行政事業レビューシート (国			国土交通省)					
事	業名 国土交通本省施設整備						担当部局庁			大臣官房			作成責任者			
	開始・ ・定)年度							担当記	果室			会計課 利厚生課		課長 課長	重田石川	雅史 成雄
	十区分			一般	会計			施策	名		III	1177 <u>-</u>		<i>p</i> (, <u>p</u> (,	H	790 1412
(具	処法令 体的な も記載)		=	家公務員和	官舎法	法第5条		関係する通知		•			_			
事業 (目 i 簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	姿を 行程				員宿舎及び国:	土交ù	通本省の庁舎	言につ	しいて	て、良好な住環境	を維持し機能を糺	推持するため)に、 対	建物、工	作物並び
(5行	集概要 f程度以 引添可)					模な改修等が』 能の回復を図る		な状況となっ	ている	5 + (のについて、住環	境の整備、安全	の確保及び	機能の	D維持等	をのため、
実別	包方法	□直	接実施		■業務	委託等		口補助			貸付	口その他				
						20年度		21年度		22年度 23年度			24年度要求			
		予		刃予算 		39		39			41	35			33	
予算	4額・	の状			-		_			-	_					
執	行額 :百万円)		状操越し等		4		-			26	-					
			āT			43		39			67	38	35		33	
		執行額		43			11			62						
		-	執行率	(%)	_	100.0%		28.2%	_		92.5%			_		
成果日	目標及び			成果					単位	立	20年度	21年度	22年	度	(標値 年度)
成身	果実績 トカム)	∥考慮し、必要最小限の			1の頻度(耐用年数)等を 改修等を行っているとこ 7及び庁舎の機能を維持			<u> </u>								
						等を行ってい		達成度	%							
× = 1.1	と 4 第 72 マク	t		活動			tr =0		単位	立	20年度	21年度	22年	度	23年度	活動見込
活動	助実績	備改を 新を行	修工事等 行った。 . 機能を	学を行い、1	庁舎(めに)	で住宅電気関 は動力制御盤 真に必要最小 っている。	の更	活動実績	施設	数	2	3	4			(3)
	z当たり iスト			(円/)		算出根拠								
		費 目 23年度当初		予算	24年度要求			主な増減理由								
_		と整備 	費	35		33	½	必要最小限 (の修約	善に	・限定し、重点化	による減				
訳		計		35		33	=									

		事業所管部局による点検	
	評価	項目	特記事項
目的	_	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
第の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
使れる	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
実績	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
•	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
成果実	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
積	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
	能を維持	「庁舎について従来より緊急度、不具合の頻度(耐用年数)等を考慮し、必ずるための必要最小限の改修等を行っていく。 するための必要最小限の改修等を行っていく。 者の選定方法にあたっては、一般競争入札により、競争性・透明性を高め	
果 			
	i	予算監視・効率化チームの所見	
; ; ;	一 部 改 善 ④	予算監視・効率化チームの所見	
; ; ;	一部改善:		算要求における反映状況等)
		引き続き、必要最小限の修繕に限定し、重点化	算要求における反映状況等)
		引き続き、必要最小限の修繕に限定し、重点化 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	



		A.関東地方整備局		E.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	外部委託	坂本建設工業(株) 等々力宿舎1F風呂系統ガス管改修	32					
		7 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
	計		32	計		0		
		B.安達電気(株)			F.			
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	外部委託	等々力宿舎・梶ヶ谷寮・南荻窪住宅電 気関係設備改修工事	4					
費目・使途								
(「資金の流れ」								
においてブロックごとに最大の								
金額が支出され ている者につい								
て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる								
で実情が分かる ように記載)								
- V : H= I/V	計		4	計		0		
		C.日本電話施設(株)	A 47		G.	A 67		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	外部委託	動力制御板更新	26					
	-1			-1		_		
	計		26	計		0		
	# D	D.	金 額		H.	金 額		
	費目	使 途	(百万円)	費目	使 途	(百万円)		
			0			0		
	āl		U	āl		U		

支出先上位10者リスト A.

Α.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	坂本建設工業(株)	等々力宿舎1F風呂系統ガス管改修工事等	32	3	87.6%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

 B.
 支出 集

 1 安達電気(株)
 等々力宿舎・梶ヶ谷寮・南荻窪住宅電気関係設備改修工事
 4

 2
 2

 3
 4

 5
 6

 7
 6

 8
 9

 10
 10

 C.
 支出先
 業務概要
 支出額 (百万円)
 入札者数 落札率

 1日本電話施設(株)
 動力制御盤の老朽化による更新
 26
 1 96.6%

 2
 3
 3

 4
 5
 5

 6
 7
 6

 7
 8
 9

 10
 10